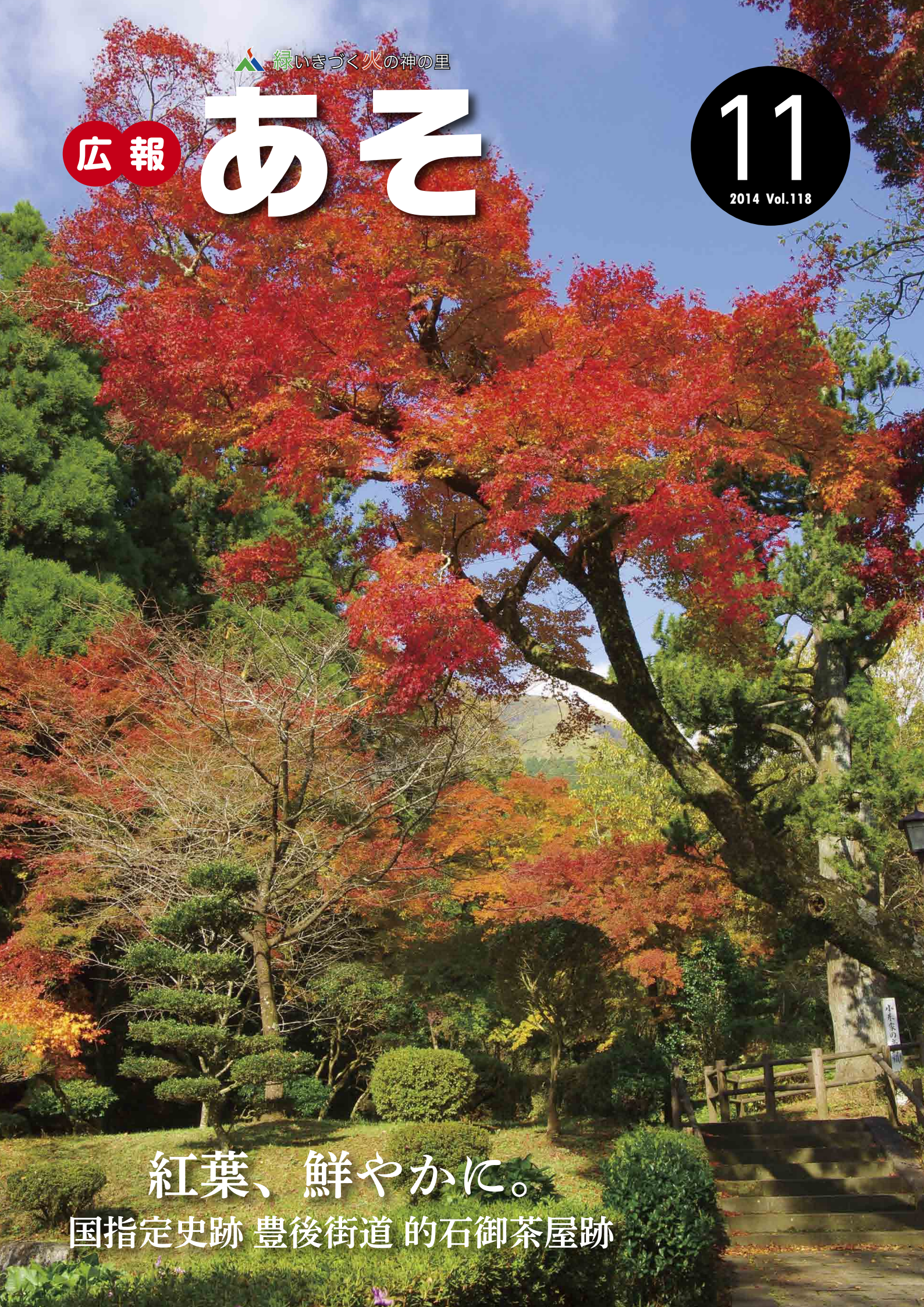
緑いきづく火の神の里

広報あそ

11

2014 Vol.118



紅葉、鮮やかに。

国指定史跡 豊後街道 的石御茶屋跡

朝に晩に見ている神社に、敬意をもって奉仕する。

肥後国一の宮・阿蘇神社の無事安寧を見守る警護団の団長である吉田満範さん。正月からはじまって、季節の祭事ともなれば、人びとの福を呼ぶ儀式が滞りなく進行するため、神社の警護に立ちます。ふだんは農事にいそしむ。米をつくり、山野草を育て、庭師としても腕をふるう。早春に繰り広げられる火振り神事では、先頭に立って火のついた茅の松明を打ち振る。「阿蘇神社は朝に晩に目にしており、やはり特別の思いがあります」狭義の信仰というよりも愛情に近いもの。だから奉仕する。穏やかな表情が、警帽をかぶると一転してサムライの風情に。

阿蘇神社警護団　吉田満範

一五九二メートルの山も仙人にとっては、ちょいと散歩。

若いときは仕事ひとすじ、四十歳過ぎて山の魅力に開眼した簸亀勲さんの本業は建築業。「屋根は登れば揺れるけれど山は登っても揺れんけん」全国の名山を踏破しているが、阿蘇の高岳のすばらしさは格別だと明言します。阿蘇山遭難事故防止対策協議会の理事として登山客のガイドや、事故を未然に防ぐためのサポートに携わっている。古稀を過ぎているが、並みの健脚ではない。朝ふらりと高岳（一五九二メートル）に登って降りて、それから仕事に出かけるなんてことも珍しくない。「いつだったか四日間で十一回登ったけど、ちっとも飽きなかったね」

阿蘇山遭難事故防止対策協議会　簸亀勲

親子三代、天下泰平を祝い、華麗に舞う。

イザナギ、イザナミの神が海をかきまわし、その雫から島ができた。イザナギが火の神を斬り殺すと、飛散した血から生まれたのは四体の神。天照大神は人間界が乱れていると聞き……という、古事記や日本書紀の「国生み」に関わる神話であり、壮大な叙事詩が中江岩戸神楽の台本です。この国指定の選択無形民俗文化財を伝えるのは、佐藤義勝さんが会長を務める中江岩戸神楽保存会。父から見よう見まねで教わった舞い、いまは息子が受け継ぎ、さらに「おれ、じいちゃんのようになる！」うれしいことを言ってくれたのは孫の大地君だ。立ち姿も凛々しい。

中江岩戸神楽保存会　佐藤義勝

火の国阿蘇の
恵みのブランド

然 zen
Aso City

阿蘇の自然を舞台に繰り広げている人びとの営みこそ大きな訴求力を持っている、という考えで2013年秋にスタートした「火の国阿蘇の恵みのブランド−然」。現在、この活動の広報として、お一人お一人のポスターを制作しており、このページでも順次ご紹介します。ご期待ください。

あるがまま、という貴さ。
人と自然が共作する阿蘇。

然についてのお問い合わせは、
阿蘇市「草・観・然」活性化事業推進会議事務局
（阿蘇市観光まちづくり課）
TEL. 0967-22-3174 ／ FAX. 0967-22-4566

aso-zen.com

広報あそ　平成26年11月号
public relations magazine No.118

CONTENTS　もくじ

04 特集 阿蘇市の財政事情～平成25年度決算報告～
08 保育園・認定こども園等入園手続きのご案内
10 まちの話題
14 田空わがまち自慢 ▶山田・小池地区
16 市役所からのお知らせ
▶差押動産公売会
▶公用車公売
18 暮らしの情報
22 人権作文 ▶佐藤 大地さん
23 大事にしたい、懐かしい阿蘇の生活 No.32
24 自慢の学校 ▶波野小学校
25 選挙前に知っておくべき2つのこと
26 図書館へ行こう！
▶第10回図書館まつり
27 やまなみハイウェイ開通50周年記念リレーコラム
▶大分県竹田市
28 くらしカレンダー・お慶び・ご寄付
30 地産地消クッキング
▶根菜の煮物とさんまのソテー
さわやかフレッシュマン ▶山部 雄作さん

今月号の表紙

11月初旬になると、阿蘇市内の各地で紅葉を楽しむことができます。
県道河陰阿蘇線沿いに位置し豊後街道の一つとして平成25年7月10日に国指定史跡・豊後街道に登録された的石御茶屋跡でも、例年11月初旬から中旬にかけて絶好の見ごろを迎えます。
庭園奥の湧水池付近でも美しい紅葉が見られ、写真愛好家にも人気のスポットとなっています。（写真上）
（写真撮影：平成24年11月8日）

夢を追いかける青少年の声を届けます ―

夢を追いかけて

ぼくの夢は獣医です。そのために毎日の勉強をがんばっています。
ぼくは以前、鳥を飼っていました。でも寿命で死んでしまいました。その時ぼくは、かわいがっていた鳥が死んで悲しかったです。
だからぼくは、獣医になって動物を助け、たくさんの飼い主さんの笑顔を見たいと思います。

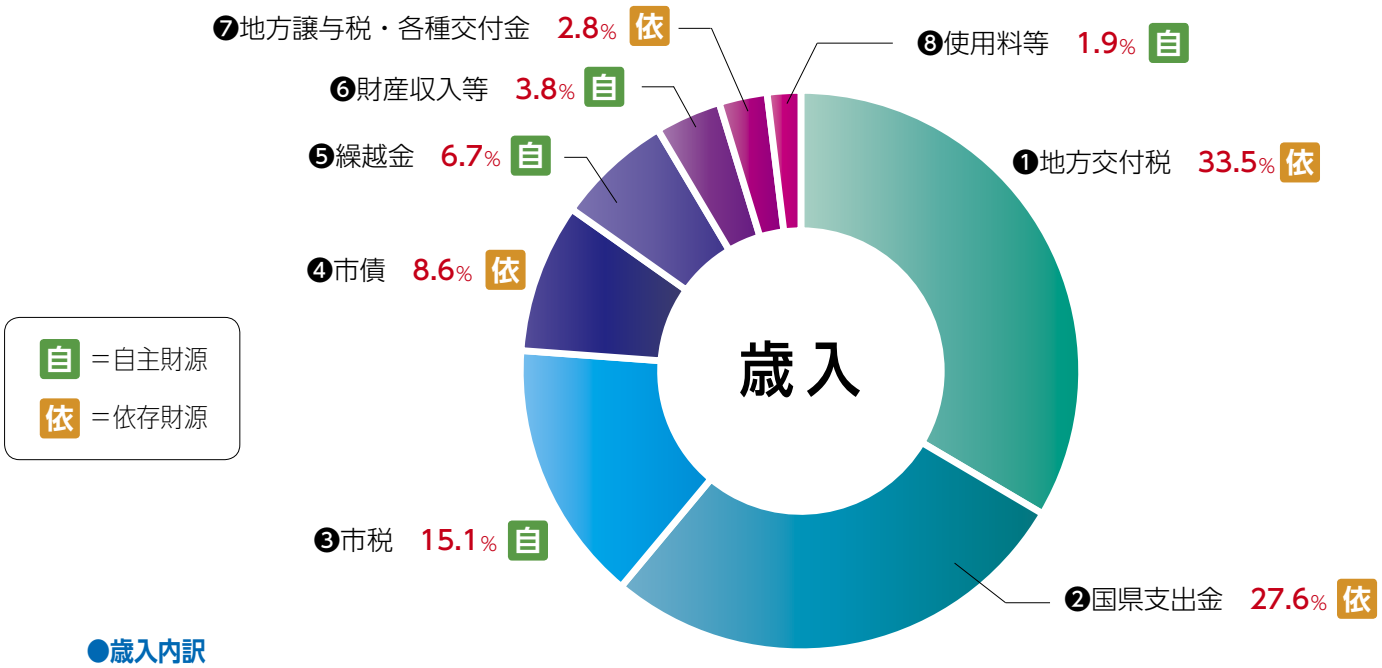
宮崎（みやざき）　晃（ひかる）　さん

山田小学校・6年

chase a dream No.10　Hikaru Miyazaki

一般会計歳入総額

193億7,129万4千円（対前年比▲2.9%）



●歳入内訳

❶地方交付税	どの地域に住む住民にも一定の水準の行政サービスを提供できるよう国から交付されるお金	64億8,757万9千円
❷国県支出金	特定の事業を行うために国や県が交付するお金	53億4,063万円
❸市税	市民の皆さまから納めていただいた税金	29億2,631万8千円
❹市債	特定の事業を行うために市が借り入れたお金	16億7,060万円
❺繰越金	前年から持ち越したお金	12億9,616万1千円
❻財産収入等	財産収入のほか、寄附金、繰入金、諸収入が含まれます。	7億3,790万9千円
❼地方譲与税・各種交付金	国税や県税として徴収したものを、国や県が一定の基準により、市に対して譲与・交付するお金	5億3,821万9千円
❽使用料等	使用料のほか手数料、分担金及び負担金が含まれます。	3億7,387万8千円

平成25年度 決算報告

阿蘇市の財政事情

平成２５年度一般会計及び特別会計・企業会計の決算が、市議会９月定例会で承認されました。皆さまから納めて頂いた税金や国・県から交付されたお金がどのように使われたのかをお知らせします。

平成25年度の一般会計決算額は、歳入が前年度より5億8447万2千円減の193億7129万4千円、歳出が6億3796万3千円減の180億2164万2千円となりました。

歳入から歳出を差し引いた歳入歳出差引額13億4965万2千円のうち、5億2469万5千円は、26年度に繰り越した災害復旧事業等の財源となっています。

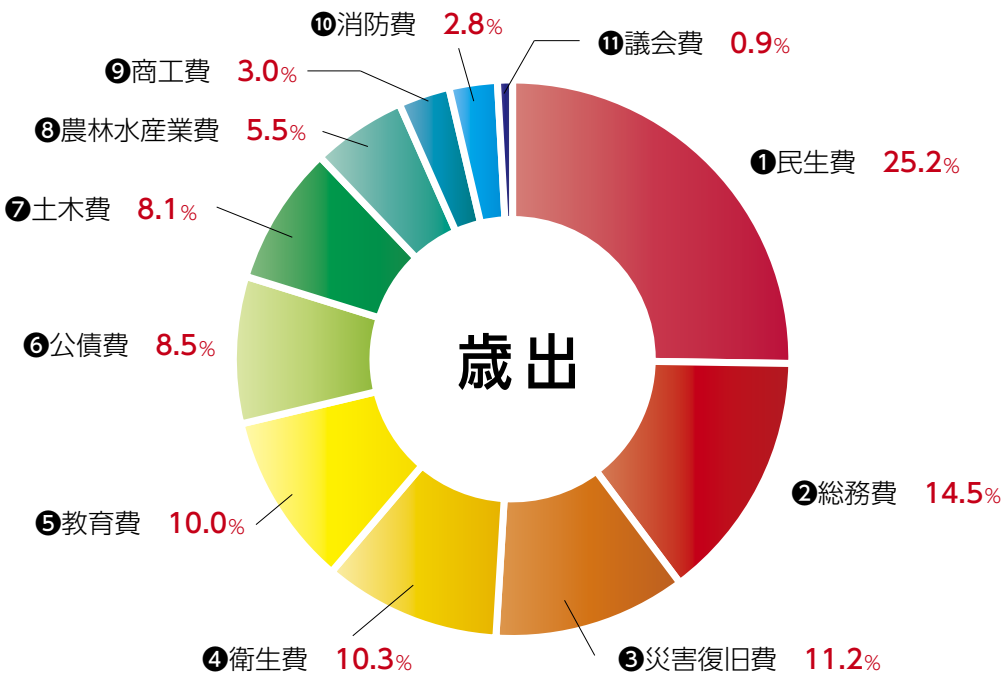
決算額減少の主な要因は、平成24年九州北部豪雨災害に伴う災害救助・復旧関係経費の減少によるものです。

なお、平成25年度決算においても災害復旧事業を中心に小中学校校舎の耐震補強事業や市営住宅建設事業などを実施しました。（主な事業は、6ページに記載しています。）

今後も経常経費の徹底した削減を行い、更なる財政の健全化に努めていきます。

一般会計歳出総額

１８０億２，１６４万２千円（対前年比▲3.4%）



●歳出内訳

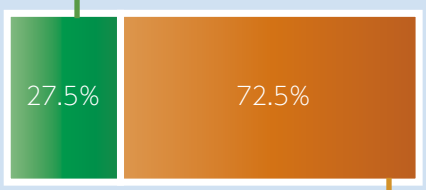
民生費	福祉の向上のために使われるお金	45億4,938万6千円
総務費	庁舎の維持管理や交通、統計、選挙、徴税などのためのお金	26億1,910万5千円
災害復旧費	災害復旧のために使われるお金	20億1,425万円
衛生費	ごみ処理や健康づくりなどのために使われるお金	18億5,102万1千円
教育費	教育のために使われるお金	18億1,120万円
公債費	市の借金を返済するためのお金	15億3,535万5千円
土木費	道路や橋、河川、公営住宅などの整備のために使われるお金	14億5,879万6千円
農林水産業費	農林畜産業の振興のために使われるお金	9億8,465万2千円
商工費	商工、観光の振興のためのお金	5億3,720万4千円
消防費	市民の安全を守る消防活動や防災対策のために使われるお金	5億396万円
議会費	議会運営のためのお金	1億5,671万3千円

歳入歳出差引額

１３億４，９６５万２千円

財源内訳

自主財源 市が独自に調達できるお金
53億3,426万6千円



依存財源 国や県などから市に入ってくるお金
140億3,702万8千円

平成 25 年度に実施した主な事業を紹介します

耐震工事が完了した山田小学校体育館

小中学校耐震補強事業

●事業内容　耐震性能が不足する一の宮中学校校舎及び阿蘇西小学校校舎、山田小学校体育館の耐震性確保及び老朽改修事業

●事業費　3億3，246万9千円

復旧した一の宮高齢者センター

災害復旧事業

●事業内容　平成 24 年九州北部豪雨災害により被災した各種施設の災害復旧事業

●事業費　20 億 1,425 万円

完成した新小里団地 C 棟

市営住宅建設等事業（新小里・池尻団地）

●事業内容　新小里団地 C 棟・池尻団地 C 棟の建設事業

●事業費　6億3，786万1千円

平成２５年度実施の主な事業

民生費

●児童福祉事業
●障がい者福祉事業
●老人福祉事業
●生活保護事業

総務費

●地方バス運行特別対策事業
●乗合タクシー運行事業
●光ネットワーク強靭化事業
●光ネットワーク管理事業

災害復旧費

●公共土木施設災害復旧事業
●農地・農業用施設災害復旧事業
●林道施設災害復旧事業
●厚生労働施設災害復旧事業

衛生費

●予防接種・各種健診事業
●ごみ収集事業
●阿蘇広域行政事務組合負担金（RDF・し尿処理等）
●病院建設出資事業

教育費

●一の宮中学校校舎耐震補強事業
●阿蘇西小学校校舎耐震補強事業
●山田小学校体育館耐震補強事業

土木費

●阿蘇市幹線道路整備事業
●道路維持・新設改良事業
●新小里団地 C 棟建設事業
●池尻団地 C 棟建設事業

農林水産業費

●農道林道整備事業
●農地・水・環境保全管理支払事業
●中山間地域等直接支払事業
●くまもと稼げる園芸産地育成対策事業
●阿蘇中部地区トマト選果システム導入事業
●地籍調査事業

商工費

●商店街活性化・景観整備事業
●健康づくりの郷推進委員会補助事業（大阿蘇元気ウォーク）
●阿蘇「草・観・然」活性化事業
● ANA ネーミングライツ事業
●地域振興型イベント補助事業
●エコツーリズムセンター（仮称）整備事業
●阿蘇イルミネーション事業

特別会計と企業会計

特別会計

市が特定の事業を行う時に経理を明確にするため一般会計と区別した会計です

会計名	歳入決算額	歳出決算額	差引額
阿蘇山観光事業特別会計	1億62万1千円	9,894万4千円	167万7千円
下水道事業特別会計	8億6,051万5千円	8億3,723万6千円	2,327万9千円
国民健康保険事業特別会計	42億3,605万6千円	39億9,392万8千円	2億4,212万8千円
介護保険事業特別会計	30億4,958万8千円	29億2,273万4千円	1億2,685万4千円
後期高齢者医療事業特別会計	3億8,605万7千円	3億7,823万4千円	782万3千円
坂梨財産区特別会計	2,701万2千円	1,887万2千円	814万円
古城財産区特別会計	2,909万円	1,392万1千円	1,516万9千円
中通財産区特別会計	1,202万6千円	697万8千円	504万8千円
宮地財産区特別会計	21万8千円	19万6千円	2万2千円
診療所特別会計	9,527万1千円	9,527万1千円	0千円

企業会計

市が経営する企業の会計です

会計名	収入決算額	支出決算額	差引額
水道事業会計	(収益的収入額)	(収益的支出額)	(収益的収支)
	4億6,884万4千円	4億1,381万1千円	5,503万3千円
	(資本的収入額)	(資本的支出額)	(資本的収支)
	1億2,732万2千円	4億2,031万9千円	▲2億9,299万7千円
阿蘇中央病院事業会計	(収益的収入額)	(収益的支出額)	(収益的収支)
	11億8,872万8千円	12億6,827万2千円	▲7,954万4千円
	(資本的収入額)	(資本的支出額)	(資本的収支)
	9億3,525万2千円	10億8,107万9千円	▲1億4,582万7千円

平成 26 年 8 月 6 日に開院した「阿蘇医療センター」
平成 25 年度事業費 1,132,436 千円
(H22 ～ 26 までの総事業費は 5,045,835 千円)

平成 27 年４月、子ども・子育て支援新制度スタート

平成 27 年度 保育園・認定こども園 入園手続きのご案内

保育施設利用申込期間 11月10日㈪ ～ 12月10日㈬

※年度途中の申込み希望の方もこの期間にお申込みください。
※認定こども園（1 号認定）の申込期間は各施設により異なりますのでお問い合わせください。

新制度のポイント

平成 27 年４月から始まる新制度では、幼稚園、保育園、認定こども園などの施設を利用する場合、支給認定の申請（広報あそ 10 月号参照）が必要になります。入園を希望する施設や認定区分によって入園手続きが異なります。

認定区分	対象	利用できる主な施設
１号認定	満３歳以上で、保育を必要とせず教育を希望する子ども	幼稚園、認定こども園
２号認定	満３歳以上で『保育を必要とする事由』に該当し、保育園等での保育を希望する子ども	保育園、認定こども園
３号認定	満３歳未満で『保育を必要とする事由』に該当し、保育園等での保育を希望する子ども	保育園、認定こども園

保育園の入園手続き

（２号・３号認定）

入園できる児童は、条例に基づき、次の保育を必要とする事由のいずれかに該当する家庭の児童です。保育の必要性についての状況を考慮したうえで優先度の高い児童から選考します。

●保育を必要とする事由

▼就労（保護者が就労しており同居親族も保育できない場合）

▼母親の妊娠・出産（保護者が出産前後である場合）

▼保護者の病気・障がい等（保護者が病気、負傷、心身に障がいがある）

▼同居家族の介護・看護（同居している親族を常時介護・看病する必要がある）

▼家庭の災害復旧（災害にあって復旧活動をしている）

▼就学等（保護者が就労につながる就学をしている）

▼求職活動（日中、求職活動や起業活動をしている）

▼育児休業取得中に、すでに保育施設を利用している子どもがいて継続利用が必要

▼その他（虐待やＤＶのおそれがあるなど、保育が必要な状態にあると認められる場合）

●提出書類

提出書類は市役所福祉課及び各支所、各園に用意してあります。

施設一覧

※定員は、現段階の予定です。

保育園

[一の宮地区]

宮地保育園
☎ 22-2444　定員 :100 人

古城保育園
☎ 22-0380　定員：50 人

りんどう保育園
☎ 22-4539　定員：100 人

坂梨保育園
☎ 22-0435　定員：55 人

[波野地区]

波野保育園
☎ 24-2800　定員：45 人

[阿蘇地区]

内牧保育園
☎ 32-0354　定員：130 人

熊本 YMCA 黒川保育園
☎ 34-0402　定員：110 人

熊本 YMCA 赤水保育園
☎ 35-0024　定員：90 人

熊本 YMCA 永草保育園
☎ 32-0810　定員：30 人

熊本 YMCA 尾ヶ石保育園
☎ 32-0213　定員：40 人

山田保育園
☎ 32-0794　定員：45 人

乙姫保育園
☎ 32-0315　定員：30 人

認定こども園（※移行予定）

阿蘇中央幼稚園
☎ 32-3643　定員：130 人

あそひかり幼稚園
☎ 22-0089　定員 55 人

※上記２園は、平成 27 年４月から認定こども園へ移行予定です。

[この案内に関するお問い合わせ]

市役所 福祉課 子育て支援係
☎ 22-3167

保育施設入園申し込みの流れ

11 月 10 日~ 12 月 10 日まで

①支給認定の申請　②入園の申し込み　をする。
[提出先：市役所福祉課、各支所または希望する各園]
※すでに保育園に通っている園児も①・②ともに提出する必要があります。

↓

③審査・実態調査・入園調整
市で、提出された書類等により入園の基準を満たしているかを審査し、必要に応じて保護者などの就労状況の実態調査を行います。
なお、ご希望の保育施設に希望者が多く、定員を超える場合は他の園へ入園いただくこともありますのでご了承ください。

↓

2月頃

④支給認定及び入園決定
市から「支給認定証」及び「内定通知書」などを郵送いたします。
（兄弟姉妹在園者には園を通じてお渡しします。）
※内定通知書等が届くまでは、入園可否のお問い合わせはご遠慮ください。

※支給認定結果は認定事務が集中するため、内定通知書の結果と合わせて２月中に通知します。

保育園・認定こども園等の保育料について

保育料は、保護者の所得に応じた支払いとなり、国が定める基準を上限として、市が定めます。
具体的な保育料は国の予算編成も踏まえ検討し、順次お知らせします。

認定こども園（※移行予定）の入園手続き

●1号認定の場合
園によって異なるため、各園へお問い合わせください。

●2号・3号認定の場合
保育園入園手続きと同様です。ただし、契約などの手続きは各園と行うことになります。詳細については各園へお問い合わせください。

認知症をテーマに福祉劇
「ふれあい一座」が功労者知事表彰受賞

ふれあい一座の皆さん。平均年齢85歳で元気いっぱいに活躍されています。

認知症対策に積極的に取り組む個人や団体を表彰する『熊本県認知症になっても安心して暮らせるまちづくり功労者』に、市老人クラブ連合会一の宮支部役員でつくる「ふれあい一座」（江藤晃代表、14人）が選ばれ9月21日、県知事表彰が授与されました。

同一座は、認知症への理解と正しい知識の普及啓発を図ろうと平成24年12月に結成。以後、高齢者が集うサロンや認知症サポーター養成講座などで、ユーモアあふれる劇を披露しています。

9月26日に佐藤市長に受賞報告に訪れた一座の皆さんは「一座のみんなは気心が知れた家族のような存在。この受賞を励みにこれからも頑張っていきたい」と、喜びを語りました。

16基の砂防堰堤工事完了
熊本県が事業完了報告会

WebTV アソ 動画

砂防堰堤の前でバルーンリリースをする園児や関係者。今後、激特事業分の砂防工事が行われます。

一昨年の九州北部豪雨の災害関連緊急砂防事業として、熊本県が進めてきた砂防堰堤工事が9月末に全箇所完成したことを受け、事業完了報告会が10月9日、福岡地区砂防堰堤地で開催され、地元区長や関係者など約70人が参加しました。

報告会では、県の担当者が工事経過報告を行い、パネルを使用して堰堤の構造などを紹介。その後、見学に訪れた坂梨保育園の園児らとともに、復興を祈願しバルーンリリースが行われました。

災害で6名の尊い命が奪われた福岡区の市原鉄朗区長は「今回の工事が完了したことで一区切りがついたという気持ち。この災害を風化させず地域住民の方々にも災害への備えをもってもらいたい」と話していました。

神々の舞に観客魅了
第23回神楽フェスティバル

WebTV アソ 動画

阿蘇市波野の伝統芸能でもある神楽の祭典「第23回神楽フェスティバル」が10月4日、道の駅波野「神楽苑」で開かれ、1000人を超える観客で賑いました。

台風の接近により翌日の公演は中止となりましたが、ことしも地元中江岩戸神楽保存会や横堀岩戸神楽保存会をはじめ、大分県や島根県などあわせて7団体が出演。波野小・中学校の波野子ども神楽も出演し、観客から大きな声援が送られました。

部活帰りに着用し安全確保を！
交通安全協会が蛍光タスキを寄贈

蛍光タスキを受け取る工藤校長（写真左）

阿蘇地区交通安全協会（岩下哲三会長）は9月18日、登下校時に着用する蛍光タスキ460本を、宮地・坂梨・阿蘇・波野小学校にそれぞれ寄贈しました。

部活動などで帰りが遅くなる子どもたちの安全を確保しようと寄贈されたもので、宮地小には2年～6年生に計260本を寄贈。岩下会長から「子どもが事故に遭わないようご指導ください」と、工藤栄治校長に手渡されました。

塗装・防水工事・メンテナンスまで
株式会社 井上
〒869-2302熊本県阿蘇市三久保448番地22
web http://www.aso-inoue.com/
E-mail info@aso-inoue.com
受付 平日 9：00～18：00
※土日祝日は事前連絡により対応可

塗装 防水

-お見積・調査 無料-
塗装（屋根・壁・破風板・軒天・塀・建具・他）
防水（雨漏れ調査・屋上・ベランダ・コーキング・他）
もしもし 0967-32-1501

広告

「よさこい」で復興支援

第１回あそYOSAKOI復幸まつり

「よさこい」の力で復興途中の阿蘇に元気を届けようと９月27日、あそＹＯＳＡＫＯＩ復幸まつりが開かれ、九州各県から17団体２５０人の踊り子たちが演舞を披露しました。

このまつりは阿蘇市で活動する「ＡＳＯ☆ＫＯＩ華流伝羅（寺澤和男会長、30人）」が各団体に呼びかけ企画したもので、坂梨の馬場八幡宮例大祭前夜祭をはじめ、市内３会場を巡り、多彩な演舞で観客を魅了しました。

馬場八幡宮例大祭前夜祭で演舞を披露する「ASO ☆ KOI 華流伝羅」の皆さん

古城３の２区がコミュニティ助成事業で地域活動備品を整備

地域社会の健全な発展を図ることを目的とした宝くじの助成金により、古城３の２区が地域活動時に不足していたテーブル、イス、厨房機器等を公民館に整備しました。

このコミュニティ助成事業は、社会貢献広報事業費を財源として財団法人自治総合センターが助成を行うものです。

地域活動備品の整備を行ったことにより、同地区ではコミュニティ活動が一層活発になると期待されます。

コミュニティ助成事業

黒川の将来にわたる安全対策を主軸に

第２回黒川激特事業及び川づくりに係る協議会

県は、激特事業の円滑な実施と災害に強い川づくりを地域の代表と議論する場を設けようと、ことしから「黒川激特事業及び川づくりに係る協議会」を設置しており、第２回会議が10月15日、内牧支所で行われました。

協議会では、安心安全な黒川づくりをより推進するため規約改正を行い、激特事業終了後も黒川河川の中長期改修整備計画に向けた取り組みを重要課題と位置付けたほか、委員も増員し課題解決に向けた態勢が整えられました。

※改正後協議会委員…流域代表区長８名、市議会議員３名、九州電力株式会社、一の宮町土地改良区、阿蘇土地改良区各１名、県職員２名、市職員３名、オブザーバー：国交省熊本河川国道事務所ほか専門家

エコで豊かな暮らしの実現を。
阿蘇市エコフォーラム

ごみの減量を図るため３R（リデュース・リユース・リサイクル）推進月間（10月）にちなんだ阿蘇市エコフォーラムが10月10日、大阿蘇環境センター未来館で開かれ約１００人が参加しました。

環境コーディネーターとして活躍する中村幸子氏（熊本市在住）を講師に迎え、生活の中でできる環境に配慮した取り組みなどについて講演。その後、参加者は未来館のリサイクル工程を見学し、適正な分別の大切さなど、認識を深めました。

講演会のようす

地域の力を学校教育に。
学校支援ボランティア事業

阿蘇小学校

手作りの紙芝居で読み聞かせ

阿蘇小学校の放課後子ども教室で9月22日、数年前に鬼八伝説を本にされた市原美代子さん（上役犬原）を招いて、手作りの紙芝居などを楽しみました。

まず、「大工と鬼六」を絵巻物で、その後「世界一おいしいスープ」と「目がみえなくなった鹿」を紙芝居で披露すると、子どもたちは食い入るように聞き入っていました。全て市原さん自身が描いた絵で、いろいろ工夫がなされており、話にも心に沁みるような語りで子どもたちも感じるものがあったようです。

同校では毎週金曜日の朝の時間に市原さんはじめ6名のボランティアの方による読み聞かせも行われています。

絵巻物を披露する市原さん

ジオを知ろう！

ジオパーク出前講座実施中！

阿蘇ジオパーク推進協議会では、ジオパークについてのさまざまなことを分かりやすく説明する出前講座を行っています。
団体などの集りの際は、職員がお伺いしますのでぜひご活用ください！！詳しくは下記まで！

＊＊問い合わせ＊＊

阿蘇ジオパーク推進協議会
☎34−2089

全国大会出場おめでとう！

●ＪＯＣジュニアオリンピックカップ
第２８回全国都道府県対抗中学バレーボール大会
（12月25日～、大阪府）

加納 陸（阿蘇中学校３年）
濵田 桜子（阿蘇中学校２年）

●第14回全国障害者スポーツ大会陸上競技
（11月１日～、長崎県）

家入 久実(ひのくに高等支援学校３年、一の宮中出身)

（敬称略）

（お詫びと訂正）　訂正してお詫びします。
広報あそ10月号18ページ　誤：富田監督　正：豊田監督

田空 わがまち自慢 第10回

山田・小池地区

ＡＳＯ田園空間博物館では地域の奥深い魅力を伝えるため、地域の方々と協力した散策イベントを定期的に開催しています。地域活動を活発に行っている団体の取り組みのひとつを紹介する「田空わがまち自慢」。

第10回目は、サテライトである乙川湧水群や棚田を管理されている山田地区有志の方々、そして、伝説の残る小池七池を管理されている小池地区有志の方々２つのグループの皆さんにお話しを伺いました。

山田地区

五岳を一望できる棚田でのイベント

山 田地区では、４年前から地元の有志10名で乙川湧水群や棚田の清掃、ヒマワリや彼岸花などの花植えなどの活動を始めました。

平成22年度から、ＡＳＯ田園空間博物館とともに地域散策イベントを年数回開催しています。他にも、乙川湧水群の清掃活動を年２回、棚田周辺の整備活動を年５回行っています。また、棚田では、地域住民と肥後銀行が協力して約７００人に、稲の植え付けから収穫までを体験していただくイベントを開催しています。さらに、イベント参加者に喜んでもらうために、地元の婦人会が、棚田で収穫されたお米を使ったカレーライスやおにぎり、豚汁などを振る舞っています。

景観がすばらしい山田水掛棚田

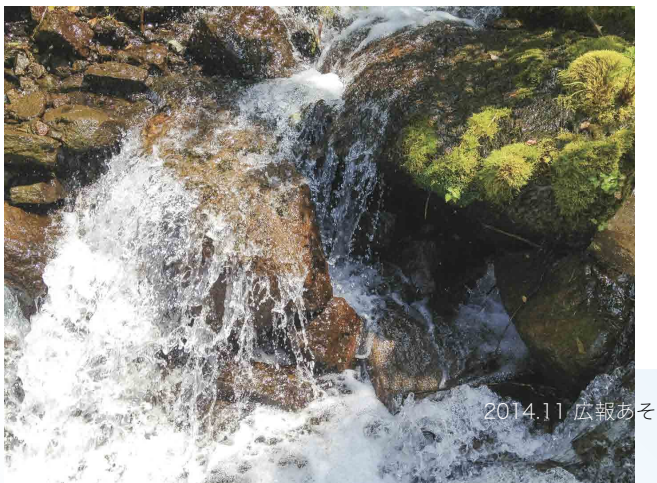
後継者育成のための取り組み

現 在、棚田や乙川湧水群を管理していく若い後継者がいないことが一番の課題となっています。

少しでもこの問題を解決したいと思い、山田地区の子どもたちに棚田の田植え収穫のイベントへの参加を呼びかけたり、地元の学校の棚田見学を受け入れるなど、興味を持ってもらえるよう取り組んでいます。

「おもてなし」の拡充を図るために

山 田地域の水をもっとＰＲするために、乙川湧水群の数カ所に水飲み場を設置することを考えています。また、棚田に見学に来た人のためにトイレやベンチの設置を行うことで棚田から見る景観をもっと楽しんでもらい、訪れた人にとって憩いの地になるようにしていきたいと考えています。また、いろいろなイベントの中で、婦人会や子ども会と有志メンバーとで連携を取り、イベント参加者への「おもてなし」の充実を図りたいと思います。そのためにも、山田で育ったお米を中心に農産物を使った料理の開発に取り組み、山田地域をたくさんの人に知ってもらえるようこれからも頑張ります。



水が豊富な山田地区（乙川湧水群）

田空イチオシ！

小池七池伝説（こうじななついけ）

本池、寄池、鶴池、赤池、青池、壺池、泡池の七つの池が伝説になったものである。

その昔、豊後竹田の豪族に美しい姫君が誕生した。清夜姫と名付けられた姫はすくすくと成長して１６才の春を迎えた。その頃、若君に嫁を迎えようとした菊池の城では清夜姫の噂を聞きつけた。縁談はめでたく整い、春の終わり頃輿入れの運びとなった。嫁入りの日、清夜姫は６人の腰元と警護の武士たちに付き添われ竹田から滝室坂を通って、菊池へと進んだ。

小池の池のほとりに差し掛かった時、姫が水を飲みたいと言ったので輿を止めたところ、姫は降りて池のそばまで行って、何を思われたか突然身を翻して池に飛び込み、みるみるうちに蛇身と化して池の中に沈んでいった。成り行きに動転した腰元たち６人も悲嘆のあまり次々に入水して全て大蛇となったという。

小池七池の案内のようす

小池地区

小池七池を活用した地域の取り組み

小池地区では、地域の活性化とこの地域に住む子どもたちの思い出作りをしていきたいと思い、子どもたちと一緒に小池地区にある道沿いの土手に紫陽花を植え、「あじさいロード（※）」を作りました。これを作ったことで地域に活気が生まれ、小池地区の「宝」である小池七池をＰＲしていきたいという思いから、小池地区の有志６名で史跡委員会を結成しました。

平成17年度から、ＡＳＯ田園空間博物館とともに地域散策イベントを年数回開催しています。他にも小池七池のうち赤池、鶴池の清掃活動を年２回行っています。さらにＡＳＯ田園空間博物館と協力して、小池七池の案内看板、標柱を作成しました。小池七池はもともと7つあった池の内４つの池しか残っておらず、その４つの池も場所が分かりづらいところにありましたが、案内看板などを立てたことによって、池を訪れる人も増え、地域住民の地元をＰＲする意識も高まりました。

清掃活動のようす

地元の素晴らしさを次世代の子どもたちへ

地元の子どもたちが小池七池の伝説をほとんど知らないので、この伝説を後世に残していくことが、今の課題となっています。現在、地元の小学校などと連携を取りながら、山田に残る民話を子どもたちに紙芝居を使って伝え、自分たちの住んでいる地域にもっと興味を持ってもらえるような取り組みを考えています。また、地域住民とのつながりや地域同士のつながりの場を増やすために、山田地域で行うイベントを増やしています。

これからに向けて

旅館や商店街と連携し、訪れた人が気軽に山田地域に足を運べるよう、小池七池伝説や山田の特産品などを載せたパンフレットを作成したいと考えています。

また、ＡＳＯ田園空間博物館と一緒にたくさんのイベントを開催し、阿蘇市内外の人に山田地域の良さをＰＲしていけるよう頑張りたいと思います。

※「あじさいロード」は、平成 24 年の水害により現在ご覧いただけません。

差押動産約50点！公売会を開催します！

●税務課 収税係 ☎22-3148

市が差押えを行った家具、家電製品、日用品など約50品目の公売会を開催します。どうぞお気軽にお越しください。

●とき 11月30日㈰ 午前9時 開場

●ところ 旧乙姫小学校

●公売方法 入札

※入札書は会場で準備しています。

●持参物 ▼印鑑（認印可。法人の場合、代表者印）▼落札代金 ▼本人確認できるもの（運転免許証、健康保険証など）▼スリッパ

<注意事項>

❶会場での現況有姿で行いますので、現品を確認のうえ、入札してください。
❷クレームや返品は一切受付けません。
❸公売前に滞納金が完納になった場合、公売中止となります。
❹落札された物品は、即日搬出してください。
❺落札物品の搬出に伴う運搬手配及びその他一切の経費は、落札者の負担となります。
❻代理人が落札物品を持ち帰る場合、委任状が必要です。
❼落札者が未成年の場合、保護者の同意書が必要です。

公売品（一部）

その他、こたつ、冷蔵ショーケース、アイロン、壁掛け時計、三脚脚立などを準備しています。

HOME WIDE 阿蘇店（ドラッグコーナー）
急募 登録販売者 募集します
パートタイマー
時間／10:00～19:15までの変形労働時間制
（実働6～8時間程度）
※長時間パート優先
時給／1,051円（手当含む）
待遇／社内資格制度により昇給、月間130時間以上は社会保険、買物割引制度、有給休暇
★☆★まずは、お気軽にお電話ください★☆★

阿蘇市大字蔵原字向田832-1

イオン九州株式会社
【本社】福岡市博多区博多駅南2-9-11
本社 薬事グループ 採用担当／前田
E-mail:saiyo@aeon-kyushu.biz
☎092-472-3709
《受付9:00～17:30》
広告

公用車（トヨタハイラックス）を公売します

●観光まちづくり課　観光企画係☎22-3174

市の公用車（トヨタハイラックス）を公売します。

●公売物件

車名	トヨタ ハイラックス
年式	平成５年式
排気量	2.8L（2,770cc）
走行距離	216,502km
車検	無
型式	S-LN107
燃料	軽油
最低落札価格	50,000円

●公売日時
▽展示　12月10日㈬午後1時～1時40分
▽入札　12月10日㈬午後2時～2時30分
▽開札　入札終了後

●公売会場
市役所2階会議室

●入札保証金　入札金額の5％以上をご持参ください。

●落札者の代金納付期限
12月10日㈬　午後5時まで

●注意事項
▽動作保証はしない。
▽代金の納付は現金のみとする。
▽落札物件は12月15日㈪午後5時までに引き取ること。（車検切れのため、乗って帰ることはできません。）

●その他必要なもの
▽印鑑（代理人の場合は代理人の印鑑、法人の場合は代表者印）。
▽代理人が入札する場合は委任状。

公売物件（トヨタハイラックス）

児童虐待は社会全体で解決すべき問題です。

11月は児童虐待防止推進月間です。

児童虐待とは・・・

身体的虐待	殴る、蹴る、叩く、投げ落とす、激しく揺さぶる、やけどを負わせる、溺れさせる など
性的虐待	子どもへの性的行為、性的行為を見せる、ポルノグラフィの被写体にする など
ネグレクト	家に閉じ込める、食事を与えない、ひどく不潔にする、自動車の中に放置する、重い病気になっても病院に連れて行かない など
心理的虐待	言葉による脅し、無視、きょうだい間での差別的扱い、子どもの目の前で家族に対して暴力をふるう（ドメスティック・バイオレンス：DV） など

乳幼児揺さぶられ症候群
赤ちゃんを激しく揺さぶらないで
赤ちゃんがなにをやっても泣きやまないと、イライラしてしまうことは誰にでも起こり得ます。しかし、泣きやまないからといって、激しく揺さぶらないでください。赤ちゃんや小さな子どもが激しく揺さぶられると、見た目にはわかりにくいですが、頭（脳や網膜）に損傷を受け、重い障害が残ったり、命を落とすこともあります。どうしても泣きやまない時は、赤ちゃんを安全な所に寝かせて、その場を少しの間でも離れ、まず自分をリラックスさせましょう。

虐待を受けたと思われる子どもがいたら。
ご自身が出産や子育てに悩んだら。
子育てに悩む親がいたら。

児童相談所や市町村の相談窓口にご連絡ください。

あなたの連絡・相談が子どもを守るとともに、子育てに悩む保護者を支援するための大きな一歩となります。

連絡は匿名で行うことも可能です。連絡者や連絡内容に関する秘密は守られます。

児童相談所全国共通ダイヤル

0570-064-000

お住まいの地域の児童相談所につながります。※一部地域では使えないことがあります。※一部の IP 電話からはつながりません。

オレンジリボンには子ども虐待を防止するというメッセージが込められています。

主唱：厚生労働省・内閣府

お知らせ

証明書自動交付機利用停止のお知らせ

市役所本庁及び内牧支所に設置の証明書自動交付機は、機器入れ替え作業のため、12月8日㈪から11日㈫までの間、利用を停止します。

この期間中に証明書が必要な方は、午前8時30分から午後5時15分までに窓口へお越しください。

なお、申請の際には、印鑑や本人確認のために運転免許証などが必要になりますので、ご持参ください。

問市役所市民課
☎22-3135
市役所税務課
☎22-3148

12月1日は「世界エイズデー」

阿蘇保健所では、「世界エイズデー」にあわせ、通常の検査日に追加して検査を実施します。検査は、無料・匿名で受けられます。

エイズは、HIVというウイルスに感染して起こる病気です。感染から発病まで、数年の潜伏期があり、感染していても早期に発見し治療を始めることで、発病を予防することができます。

検査は予約制で、結果は採血後、約1時間でお知らせします。

●**検査日時**
▼12月1日㈪、4日㈭
午後5時～7時
▼12月3日㈬
午後1時～4時

問阿蘇保健所保健予防課
☎32-0535

ひとり親家庭支援事業をご存知ですか？

熊本県母子寡婦福祉連合会では、ひとり親家庭への支援として左記のような取り組みを行っています。詳しくはお問い合わせください。

▼学習意欲のある子どもたちを応援する「地域の学習教室」の実施。

▼離婚または別居により、子どもと別れて暮らしている親が、子どもと会って話をしたり、遊んだりして交流する「面会交流」をサポート。

▼母子福祉貸付の就学支度資金が入学手続きに間に合わない方のために、つなぎ資金制度を設置。

問熊本県母子寡婦福祉連合会
☎096-324-2136

社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」は年末調整・確定申告まで大切に保管を！

平成26年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方は、「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が11月上旬に日本年金機構本部から送付されます。社会保険料控除の対象になりますので、年末調整や確定申告の際には必ずこの証明書（または領収証書）を添付してください。

また、ご家族の国民年金保険料を納付された場合も、ご本人の社会保険料控除に加えることができますので、ご家族宛てに送られた控除証明書を添付のうえ申告してください。

なお、平成26年10月1日から12月31日までの間に、ことし初めて国民年金保険料を納付された方は、翌年の2月上旬に送付されます。

問熊本東年金事務所
☎096-367-2503

熊本～台湾高雄線定期チャーター便就航

阿蘇くまもと空港から台湾への直行便が実現しました。駐車場料金や団体利用などの助成もあります。詳しくはお問い合わせください。

●**期間**　平成27年3月27日まで
●便数
週3便（毎週火・金・日曜日）
●取扱旅行会社　JTB九州

秋の火災予防運動

11月9日㈰～11月15日㈯

もういいかい　火を消すまでは　まあだだよ
（平成26年度防火標語）

重点目標
1. 住宅防火対策の推進
2. 放火火災防止対策の推進
3. 特定防火対象物等における防火安全対策の徹底
4. 製品火災の発生防止に向けた取組の推進
5. 多数の者が集合する催しに対する火災予防指導等の徹底

借金、離婚、相続、遺言、交通事故、刑事･･･など、ひとりで悩まずお気軽にご相談ください。

受付時間：平日9時～17時45分（予約制）TEL：0967－22－5223
＊まずはお気軽にお電話下さい

・一般 相談料　30分1100円
・『多重債務』の相談 は 無料

阿蘇ひまわり基金法律事務所
阿蘇地域に根ざした法律事務所です。

熊本県弁護士会所属　弁護士　森　あい（もり　あい）
〒869-2612　阿蘇市一の宮町宮地2005-8-203（阿蘇市商工会一の宮支所となり）

広告

熊本支店、九州産交ツーリズム、阪急交通社
問熊本県交通政策課
☎096-333-2165

募集

「全国統一防火標語」募集

一般社団法人日本損害保険協会では、消防庁と共催で「全国統一防火標語」を募集します。

入選作品は、消防庁の後援を得て協会が作成する防火ポスターに採用され、全国の消防署をはじめとする公共機関などに掲示されます。

火災の恐ろしさ、防火の大切さ、防火のポイントや手法などを簡潔に表現した斬新な作品をお待ちしています。

●応募方法
ウェブまたはハガキ

●応募締切 11月30日㈰

※詳細は左記までお問い合わせください。

問（一財）日本損害保険協会
☎03-3255-1215

催し

阿蘇の地域づくりカフェ

阿蘇の地域づくりカフェは、阿蘇の未来、これからの地域づくりについて、気軽に話し合うことができる語りの場です。美味しいお茶を飲みながら思い思いのおしゃべりを楽しみませんか。

今回は「あなたが遊んだ阿蘇のあそび」をテーマに話し合い、ワークショップでは森の材料（めぐみ）でクリスマスリースを作成します。皆さまのご参加をお待ちしています。

●とき 11月27日㈭
午後2時～（受付は午後1時30分～）

●ところ
国立阿蘇青少年交流の家

●入場 無料（要事前申込）

●主催
阿蘇市地域づくり協議会

●申込・問い合わせ
市役所観光まちづくり課
☎22-3174

第10回全国草原サミット・シンポジウムin阿蘇

多様な恵みを提供してくれる草原の価値を広く国民に理解してもらうとともに、今後の草原保全に弾みをつける起爆剤となるよう、全国草原サミット・シンポジウムを阿蘇で開催します。

全国各地で取り組まれている草原保全や利活用の事例を学び合い、全国の草原を保有する自治体関係者や地元農家、観光関係者、研究者、市民グループなどがパートナーシップを結び、草原の利用・保全・活用を核にした地域づくりの新たな展望を拓くことを目的として次のとおり開催します。

●とき 11月22日㈯～24日㈪

▼11月22日㈯
オプショナルツアー（輪地切りの視察、草千里が浜見学、草泊まり見学）

▼11月23日㈰
第10回全国草原シンポジウム（基調講演、事例報告、分科会、全体討論会）

▼11月24日㈪
第10回全国草原サミット（全国各地の首長による討論会）

●ところ 阿蘇プラザホテル

●参加申込 11月10日㈪まで

※申込方法などはお問い合わせください。

●問い合わせ
阿蘇市町村会 ☎22-3805
阿蘇グリーンストック ☎35-1110

阿蘇くじゅう国立公園指定80周年記念写真展

阿蘇くじゅう国立公園は、昭和9年（1934年）12月4日に国立公園に指定され、ことし80周年を迎えます。

この記念の年に、80年に及ぶ歴史を振り返り、風景から見た時代の歩みを、現代・次代に伝えることを目的に、80年記念事業実行委員会主催で記念写真展を開催します。

国立公園指定以前の昭和初期から昭和50年代に撮影された貴重な風景写真です。

80年の歴史を振り返りながら時代とともに変わった自然、変わらぬ自然を見ていただき、国立公園の根本にある自然や景観の保全と活用について考えるきっかけになれば幸いです。

●とき
11月7日㈮～11月20日㈭
午前9時～午後10時

●ところ
阿蘇体育館ロビー（内牧）

問阿蘇自然環境事務所
☎34-0254

阿蘇市人権フェスティバル

松本サリン事件の第1通報者で、マスコミから容疑者扱いされた河野義行さんを講師にお迎えし「報道と人権」と題した講演のほか、阿蘇大津人権擁護委員協議会の皆さんによる人権啓発劇が上演されます。

また、展示部門では、阿蘇市内の園児、小中高生の人権絵画や人権標語、男女共同参画川柳、カルデラ阿蘇、コミュニティセンター講座生の作品などを展示します。

あわせて、人権擁護委員による特設人権相談所を開設します。皆さまのご来場をお待ちしております。

●とき　12月4日㈭
午前9時～正午

●ところ　阿蘇体育館

問市役所人権啓発課
☎22-3206

「税を考える週間」講演会

11月11日から17日までの「税を考える週間」に合わせ、阿蘇法人会主催による講演会を開催します。参加費は無料ですのでぜひお越しください。

●とき　11月13日㈭
午後2時～4時30分

●ところ
ホテルサンクラウン大阿蘇

●講演内容
▼第1部「税について」
講師：阿蘇税務署 署長 水上秀之氏
▼第2部「メタボ対策のメンタルケア」
講師：心理カウンセラー 波登かおり氏

問阿蘇法人会事務局
☎22-4586

無料健康教室

健康づくりの普及啓発活動として、2日間の日程で健康教室を開催します。気軽に生活に活かす健康づくりを体験してみませんか？

●日程
▼対象：子育て中のお母さん
①11月18日㈫
②11月27日㈭
※両日ともに午後2時～
▼対象：からだづくりに関心のある人（おおむね20～65歳）
①11月18日㈫
②11月27日㈭
※両日ともに午後3時30分～

●ところ　阿蘇体育館武道場

●内容　栄養講話・運動教室

●持参品　タオル、室内シューズ

問㈱くまもと健康支援研究所
☎0967-65-5077

もう、チェックした？

熊本県 最低賃金 677円 時間額

平成26年10月1日から！

年齢に関係なく、パートや学生アルバイトなどを含め、すべての労働者に適用されます。賃金が最低賃金以上になっているか、確認してみましょう。

Tシャツ印刷はじめました。

ワンポイントなら一五〇〇円でお釣りがでます。

有限会社 ヤマベ印刷
PRESENTED BY PRINT OFFICE YAMABE
TEL：0967-22-0309
阿蘇市一の宮町宮地1863-10

・デザイン自由
・持ち込みOK
・一枚から低価格
・Tシャツ以外の衣類もできます。

商用・事務用総合印刷　オリジナルシャツプリント　オリジナルノベルティ（記念フォトパネル・オリジナル盾など）

広告

光インターネット体験会

毎回ご好評をいただいている光インターネット体験会を開催します。初めての方からもっと活用したい方など、どなたでもご参加ください。

また、お知らせ端末に関する質問も受け付けています。

●**とき** 11月20日㈭・21日㈮ 午前10時～午後4時

●**ところ** 内牧温泉街繁栄会 Art-chi（あーとち）

●**参加費** 無料

問阿蘇テレワークセンター ☎23-6009

数字で阿蘇市を見てみよう

人の動き

（9月30日時点）

	人数・世帯数	前月比
人口	27,900人	26人減
男性	13,157人	3人減
女性	14,743人	23人減
世帯	11,287世帯	3世帯増

事故

（9月期）

	件数	累計	前年同期比
発生事故	9件	76件	8件減
死者	0人	1人	3人減
負傷者	13人	104人	22人減

火災

（9月期）

	件数	累計	前年同期比
建物	0件	9件	2件増
林野	0件	2件	2件減
車両	0件	3件	―件―
その他	0件	2件	2件増

ごみ

（9月期）

	排出量	前年同月比
可燃ごみ	739.6トン	38.2トン増
資源ごみ	96.1トン	32.6トン増
不燃ごみ	20.7トン	3.8トン増
1人当たりの量	1,012グラム	128グラム増

（大阿蘇環境センター未来館搬入実績より）

※ごみ処理量が減るよう減量化に取り組みましょう。

阿蘇市黒川出水災害危険区域に関する条例制定に伴う パブリックコメントを募集しています

将来にわたる黒川流域住民の安全確保と宅地かさ上げ事業実施のため、川流域に災害危険区域を指定し、建築物の建築の制限について必要な事項を定める「阿蘇市黒川出水災害危険区域に関する条例」の制定を予定しています。制定にあたり広く市民の皆さまからのご意見を募集するため、パブリックコメントを実施しています。詳しくは10月下旬に全戸配布しています案内文をご確認ください。

●**募集期間** 11月14日㈮まで

●**閲覧・提出先** 市役所総務課、内牧支所、波野支所

住民説明会

黒川の出水による災害危険区域の指定について、より皆さまにわかりやすく説明し、さまざまな質問・ご意見をお受けするために下記4会場で住民説明会を開催します。

対象地区	日時	会場
一の宮地区	11月10日㈪	就業改善センター
山田地区	11月11日㈫	ＪＡ阿蘇営農部中部事業所（中部営農センター）
尾ヶ石・永水地区	11月13日㈭	大阿蘇環境センター未来館
内牧地区	11月14日㈮	農村環境改善センター

※対象地区以外の方も参加できます。

問市役所総務課 ☎22-3111

夜間も週3回
■透析センター
阿蘇地域唯一の
■産婦人科 ■緩和ケア病棟
病床数260床
診療科17科目
9月1日より
■訪問看護ステーション「春草苑」および
デイサービスセンター「宝泉郷」がスタートしました。
医療法人社団 坂梨会
阿蘇温泉病院 0967-32-0881
広告

家族や身近な人との関係を見つめ直し、
人権や差別について話し合う機会を持ちましょう。

人権作文

神楽がつなぐもの

波野中学校2年
佐藤　大地

神楽を舞うこと。それは私にとって、なくてはならないものだ。なぜなら神楽はこの波野に根ざした文化であり、私の人生に大きく関わってきたものだからだ。

私が神楽と出会ったのは、保育園の頃だった。家のすぐ近所にある神楽殿で行われる父と祖父の公演に何となくついていき、いつも舞台の袖から神楽を舞う二人の姿を見ていた。はじめは、神楽に登場する人物の『面』がとても恐ろしかった。しかし祖父が、夜通しで神楽の演目を三十三座すべて舞い続けた公演のビデオを見てその気持ちは変わった。ビデオを見るまでは正直、（本当に夜通しで舞ったのかな）と半信半疑だった。しかしビデオを見ているうちに「神楽って、すごい迫力だな。」と、衝撃を受けている自分がいた。それに、誰もやったことがないことに挑戦して成功させた祖父を「かっこいい」と思った。いつしか『面』の恐怖を忘れて、自分も神楽を舞いたいと思うようになっていった。

そして、小学校二年生の時に初めて神楽を舞った。「神楽を舞いたい」と家族に打ち明けた時の祖父の嬉しそうな表情は忘れられない。最初に舞ったのは「五方礼始」という舞だ。実際に舞ってみると、とても緊張してしまい、舞うことの大変さがわかった。『面』をつけ始めるとさらに大変さが増した。視界は狭くなり、衣装は重く動きにくかった。しかし、神楽をやめたいと思ったことはない。神楽を好きな気持ちが強く、私にとって神楽は、やるのが当たり前なものになっていた。

中学生になった私に、新たな挑戦の話が来た。それは、「ダンスチームと神楽をコラボしないか」という誘いだった。初めてこの話を聞いたとき、正直私は「何を言っているんだろう」と思った。それは神楽とダンスが一緒に同じ舞台に立つなんて考えられなかったからだ。

私はいつもの神楽じゃない神楽を舞うことに不安ばかり感じていた。しかしそんな私に相手ダンスチームの方がていねいにアドバイスをしてくださり不安を取り除いてくれた。また、同じ舞台に立つ父や祖父、そして仲間の存在が私の大きな支えになった。

舞台が終わり、幕が降りると外の音は何も聞こえなくなった。しかし、後からスタッフの人に「幕が降りた後も、拍手が鳴りやまなかったよ。」と聞き、うれしくてたまらなかった。さらにその後、家族から波野中の友達や先生方も来てくれていたと聞き、とてもありがたい気持ちになった。

この公演で、私は、周りの人たちの支えがあるからこそ、神楽ができるのだと改めて気づかされた。「支え合っての神楽」だと強く感じ、こうして今、自分が神楽を舞うことができることに感謝している。

また、公演を無事に終えた達成感と、ダンスという現代の表現と神楽という伝統文化が混ざり合うという、新たな分野を切り拓くことができた喜びが、私に大きな自信を与えてくれた。私は勉強があまり得意ではなく、神楽がなかったら、自分に自信を持てなかったかもしれない。しかし、神楽を舞うことが自分の中の大きな自信につながっていると感じる。

それだけではない。私の家では、父も祖父も神楽を舞っている。公演の前日は、夕食の時などに「明日は落ち着いていけ」や「一つ一つの動作を大きく」などのアドバイスをしてくれる。祖母も「観客をかぼちゃだと思いなさい」などの言葉で勇気づけてくれる。それに母は夕食後、時には夜遅くに白衣や足袋にアイロンをきれいにかけてくれる。そんな母の姿を見ると（明日はがんばるぞ）と思う。なにより母がアイロンをかけてくれた衣装はぴしっとなっていて、とても舞いやすい。こんな家族の姿が公演前の習慣になっていて、なんだかとてもいいなぁと思う。神楽は私の家族をつなぐものでもあるのだ。

神楽は私にとって、なくてはならないものだ。だからこそ、私にはしなければならないことがある。それを今回のダンスチームとの共演で、学ばせてもらった。相手ダンスチームの方々は、神楽の定期公演に東京から何度も足を運び、古事記などをもとに、神楽の勉強もたくさんされていた。一つのことを、目標を持って達成するという、舞台に対する熱い思いは、神楽だけではなく、ダンスにもあることに気づかされた。それと同時に、神楽を舞う自分たちも、もっと神楽を広めていくために考えていかねばならないと感じた。

私はこの中江岩戸神楽を、一人でも多くの人に知ってもらいたい、見てもらいたいと思っている。それは、中江岩戸神楽は、世界に一つしかない伝統芸能であり、この土地の宝だと思っているからだ。しかし、現在は少子高齢化によって神楽を舞う人が減りつつあり、伝統が途絶える危機に直面している。昔の人たちが大切につないできたこの宝をなくしてしまうのはいけないことだと私は思う。

私は今、中学生だ。しかし、それだからこそできることがあると思う。私たちが努力し続けることで、全国から神楽の依頼が来るかもしれない。たくさんの依頼が来るように、私はもっと必死に頑張りたい。そして、これまで祖父から父へと受け継がれてきた、波野の中江岩戸神楽の伝統を、私も受け継いでいきたい。

先生からのコメント

この作文は、波野の中江岩戸神楽の伝統を受け継ぐことに関して、文化祭で意見発表の時に書いた意見文を改めてつづり直したものです。大地くんは、勉強と部活で忙しい日常生活の合間をぬって神楽の練習や公演を頑張っています。神楽の話になるといつも目を輝かせて語ってくれます。神楽に打ち込む姿は、学校のみんなや私に熱い心を呼び起こしてくれます。

人権作文　平成25年度　阿蘇市人権作文集「かけはし」より　※学年は平成25年度時点。

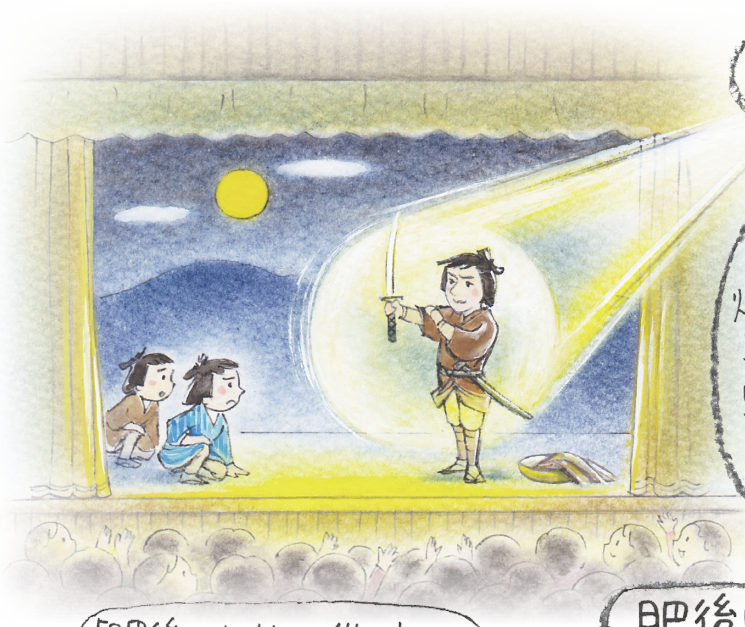
大事にしたい、懐かしい阿蘇の生活 No.32

「自然とともに遊び生活した子どもの頃の体験は宝物だ。心身を強くし、感性を豊かにする。阿蘇の大自然を守るためにも次代を担う若い人や子どもたちにもぜひ伝えたい！」と願い、あべさんが描かれた作品をお届けします。

阿蘇市在住。
絵や講演で活躍中。

絵・文　あべまりあ

旅回り一座



☆テレビも車も無かったあの頃…村々には色んな旅一座が訪れてくれて私たちを楽しませてくれていた。一座のお芝居や踊りを観たり、彼らの生活に触れたりすることはとても新鮮で、夢をふくらませてくれた。誰もがまだ貧しかったあの頃、でも、みんな懸命に生きて希望に燃えていた。

肥後にわか

☆「肥後にわか」の他にも小さな一座がいくつもあって旅をしながら村々で芝居をやってくれていた。

☆ちょうど村に公民館も建ち始めた頃だ。

芝居のあい間に踊りがあって

♡あごをクッと回して流し目が決まると拍手かっさい!!おひねりがいっぱい飛んできた。

いよ～っ日本一！

ぴ～っぴ～っ

もちろんさっちゃんの踊りにはみんなうっとり…大喜びだった

主役は♡お米(よね)ばあさん

熊本弁丸出しのウルトラばあさん。

どぎゃんもこぎゃんもなかたい!!

30代の男の人が演じてた

芝居もうまくて超おもしろかった!!

お嫁入りしたこたしたばってん～

民謡「おてもやん」の歌の中で好きなとこ♪あとはどうなときゃあなろたい～

♡なるようになるさ、という意味。

☆村中の人が見にくるので、空地に舞台を作って村の一大イベントになっていた。

♡旅回り一座が村々を回る間一座の娘と友だちになった。

⟸夜、さっちゃんはお化粧をしてきれ～いに着飾って踊ったり芝居に出たりしていたのだ。

10日程で次の町へ行ってしまったがさっちゃんのことを思い出すと今もなぜか涙が出てくる。

♡公民館ができる前、実は父が家を解放して我が家で巡回映画を年に3～4回ほどやっていたのだ。(5～6年間)なので♡美空ひばりや大川橋蔵の時代劇はいっぱい見ていた。

やがてテレビが出現して…巡回映画のおじさんたちも来なくなった…。

あっという間に50～60年も経ってしまったが、今こそ人と人とが直に関わって、表現する喜び、それを受けとめる楽しさなどもっと気楽な感じであってもいいのかも♡と思う。

School of the pride ●●●●

自慢の学校

阿蘇市内の小・中学校を紹介するコーナー

第12回 波野小学校

所在地／阿蘇市波野大字波野３７４２番地１
児童数／60人　　**創立**／平成11年
学校長／井上 正広　　**教頭**／小出 哲也

● School Profile

小中連携を進めています！

本校は平成11年、楢木野小・犬子迫分校、遊雀小、波野中部小、小池野小の４校１分校が統合してできた学校です。隣には波野中学校があり、渡り廊下でつながっていて、中学校にあるランチルームでは、毎日中学生と一緒に給食を食べています。

また、毎週火曜日の放課後には、ＳＵＴ（合同学習会）の時間として４年生以上の子どもたちと中学１年生～３年生までが縦割り班で一緒に勉強もしています。

中学校の先生による
５年生社会科の授業

さらに５・６年生の音楽と英会話科（波野小は「外国語活動」ではなく「英会話科」として英語の学習を進めています）、５年生の社会科、６年生の理科の授業は、中学校の先生が教えに来られます。より専門的な立場で指導していただくことができ、子どもたちも不安なく中学校へ進学ができるようです。

ふるさとを愛し、ふるさとを誇りに！

波野小では、豊かな心を育てることができるよう、体験活動にも力を入れています。５月は全校児童での田植え、10月には稲刈りを行い、運動場にある巨大なビニールハウスでは、トマト、ピーマン、ナスにトウモロコシなど、学年ごとにさまざまな野菜を育て収穫してきました。

その他、４年生は波野の特産物であるソバを育て、５年生は夏休みに、あしきたと阿蘇で４泊５日の長期宿泊学習も行いました。

「神楽の里」と呼ばれる波野にある本校には、部活動として「神楽部」があります。神楽部には２年生～６年生までの部員21名で、毎週水曜日の放課後、地域の方の指導を受けながら一生懸命練習に励み、「中江神楽」を受け継いでいます。

４月から11月までの月１回の定期公演のほか、神楽フェスティバルや子ども芸術祭でも発表しています。

自然豊かな波野の大地での体験活動や伝統芸能を受け継ぐ中でふるさとを愛し、ふるさとを誇りに思う波野っ子が元気に育っています。

中江の神楽殿での定期公演

芦北青少年の家でのマリン活動

ながせ汗を！　みがけ心を！　のばせ力を！

阿蘇市議会議員一般選挙直前特集

選挙前に知っておくべき2つのこと。

来年1月25日に執行される阿蘇市議会議員一般選挙を前に、
皆さまに覚えてもらいたい「選挙運動」と「寄附の禁止」についてお知らせします。

選挙運動

選挙運動とは、「①特定の選挙について、②特定の候補者の当選を目的として、③投票を得又は得させるために直接又は間接に必要かつ有利な行為」と解釈されています。

今回の選挙では、①が阿蘇市議会議員一般選挙ですので、②立候補を予定している者のために、③投票を依頼したり、名刺を配ったりする行為は、選挙運動と見なすことができます。

選挙運動ができる期間は、次の市議会議員選挙であれば、立候補届が受理された時（1月18日）から、投票日前日（1月24日）までです。

届出が受理される前の選挙運動は事前運動といわれ、全面的に禁止されています。

なお、選挙運動は、左記のような制限があります。詳しくは事務局までお問い合わせください。

禁止されている選挙運動

❶戸別訪問 ❷飲食物の提供 ❸署名運動 ❹人気投票の公表 ❺自動車を連ねて往来するなどの気勢を張る行為 ❻自筆答礼のもの以外のあいさつ状（公営ハガキを除く）❼選挙運動放送 ❽特定建物・施設における演説及び連呼行為　など

選挙運動をしてはならない人

❶選挙事務関係者（投票管理者等）❷特定の公務員（警察官、徴税吏員等）❸未成年者 ❹選挙権・被選挙権を停止されている人

地位利用の選挙運動をしてはならない人

❶不在者投票管理者（指定病院等）❷公務員（区長、嘱託員、消防団員等も含む）❸教育者

寄附の禁止

政治家（候補者、立候補予定者、現に公職にある者）と私たち有権者とのつながりはとても大切です。

しかし、金銭や品物で関係が培われるようでは、明るい選挙、お金のかからない選挙に近づくことはできません。

選挙の有無に関わらず、政治家が選挙区内の人に寄附を行うことは、特定の場合を除いて一切禁止されています。有権者が求めてもいけません。

また、政治家は、選挙区内の人に、答礼のための自筆によるものを除き、年賀状、寒中見舞状、暑中見舞状その他これらに類するあいさつ状を出すことができません。

禁止される政治家の寄附の例

冠婚葬祭や地域のイベントなどで行う寄付も禁止の対象となります。

●病気見舞い ●葬式の花輪・供花 ●お中元やお歳暮 ●お祭りへの寄付や差入 ●落成式・開店祝の花輪 ●町内会の集会や旅行などの催物への寸志や飲食物の差し入れ ●地域の行事やスポーツ大会への飲食物の差入 ●入学祝 ●卒業祝 ●秘書などが代理で出席する場合の結婚祝 ●秘書等が代理で出席する場合の葬式の香典　など

問選挙管理委員会事務局 ☎22-3239

図書館へ行こう！

ASO LIBRARY NEWS

㊢阿蘇図書館　☎ 32-0067 ／一の宮図書館 ☎ 22-2916
【ホームページ】http://www.aso-lib.jp/

第10回図書館まつり開催

常日頃から図書館をご利用いただいている皆さま、また、まだ1度も図書館を訪れたことがない皆さまにも楽しんでいただける、年に一度限りの図書館の祭典が開催されます。

阿蘇市生誕10周年ということで、今年も盛りだくさんの内容となっていますので、ぜひ、皆さまお誘いあわせの上ご参加ください。入場は無料です。

●**とき**　11月16日㊐
午前10時から

●**ところ**　一の宮体育館
問一の宮図書館
☎22-2916

▶▶▶図書館まつりの内容

- ＊阿蘇市読書感想文コンクール表彰式
- ＊紙芝居「なまずとみこと」発表会
- ＊おはなしボランティアアップルおはなし会
- ＊古本リサイクル市
- ＊科学あそび
- ＊おさかなバックを作ろう
- ＊大道芸に親しむ
- ＊雑誌ふろく大抽選会

来場者全員に「わたがし」をプレゼント！！

Library Information　情報

11月9日まで読書週間

終戦の２年後の１９４７（昭和２２）年、まだ戦争の傷あとが日本中のあちこちに残っているとき、「読書の力によって、平和な文化国家を創ろう」と、出版社・取次会社・書店と図書館が力をあわせ、そして新聞や放送のマスコミも一緒になり、第１回「読書週間」が開かれました。

それから６０年以上が過ぎ、「読書週間」は日本中に広がり、日本は世界のなかでも特に「本を読む国民」の国となりました。今年の「読書週間」が、みなさん一人ひとりに読書のすばらしさを知ってもらうきっかけとなることを願っています。

bookmobile　移動図書館

阿蘇地区　東コース

11月12日㊋・12月10日㊋

西役犬原公民館
13:30 ～ 13:50
竹原公民館
14:00 ～ 14:20
猿渡製材所前
14:30 ～ 14:50
坊中公民館
15:00 ～ 15:20
佐伯商会前
15:25 ～ 15:45

阿蘇地区　西コース

11月14日㊎・12月12日㊎

赤水駅前
13:50 ～ 14:10
宮本酒店前
14:20 ～ 14:40

一の宮地区・波野地区

11月18日㊋・12月16日㊋

波野保健福祉センター
10:50 ～ 11:20
坂梨公民館
13:10 ～ 13:30
古城公民館
14:20 ～ 14:50

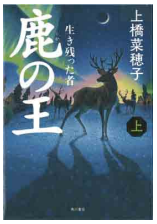
※天候や道路状況により巡回を中止することもありますのでご了承ください。
※移動図書館に関するお問い合わせは、阿蘇図書館☎32-0067までお願いします。

オススメ図書 新刊案内

あなたの知的好奇心『見たい！知りたい！』を満足させる
おすすめ本や話題の本など様々なジャンルの本をご案内します。

『鹿の王』上下巻　▷上橋菜穂子著

児童文学界のノーベル賞と言ともいわれる国際アンデルセン作家賞受賞作家・上橋菜穂子の最新刊！重厚で深淵な物語がはじまる――。帝国から故郷を守るため、絶望的な戦いを繰り広げた戦士団の頭ヴァンは岩塩鉱に囚われていた。ある夜、不思議な犬たちが岩塩鉱を襲い、謎の病が発生する。その隙に逃げ出したヴァンは幼子を拾い、ユナと名付け、育てるが…。命をつなげ。愛しい人を守れ。未曽有の危機に立ち向かう父と子の物語。

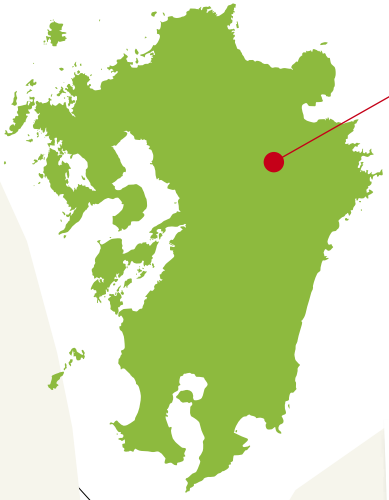


新装版 樹木 見分けのポイント図鑑　▷講談社

植物好きの人が抱く素朴な疑問に答える図鑑。身近な樹木の中から似ている種類を２種または３種のセットにして写真で紹介し、見分けのポイントをイラストで明示する。フィールドに持ち歩けるハンドブック図鑑あなたの疑問がこれで解決するかも　全４７４種を季節別に収録する。

やまなみハイウェイ開通50周年記念特集リレーコラム

第4回 ～好きです 竹田 未来に向かって!!～ **竹田市**

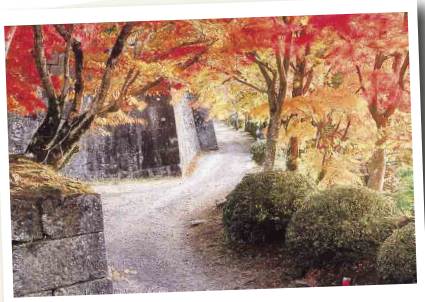


竹田市

難攻不落の名城・岡城址で、いにしえに想いを馳せる―。久住高原で、大自然のパワーを全身で体感する―。長湯温泉の名湯に浸かり、ゆっくり心と身体を癒す―。
じっくり歩いて、触れて、楽しみ方はあなた次第。訪れる度に新しい発見と出会いが待っています。魅惑の竹田にでかけましょう。

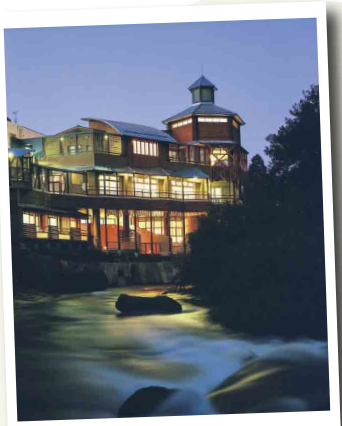
白水ダム

国の重要文化財に指定された、日本一美しいと称されるダム。壁面の石によって美しい鱗模様が描かれ、レースのカーテンのように流れるさまは、芸術的な美しさです。



岡城址、城下町周辺

文治元年（1185）、緒方三郎惟栄が源義経を迎え入れるために築城したと伝えられ、難攻不落の名城と名高く、重厚に積まれた石垣が今も残されています。瀧廉太郎の名曲「荒城の月」のモチーフとなった城跡としても有名。春は桜、秋は紅葉に彩られます。城下町界隈には、御客屋敷、武家屋敷通りがあり、情緒溢れるいにしえの雰囲気を楽しめます。



長湯温泉

「飲んで効き 長湯して利く長湯のお湯は心臓胃腸に血の薬」と讃えられた名湯。日本有数の炭酸温泉が多く湧出し、じっと浸かっていると、銀色の泡が肌の上ではじけるのを実感できます。数多くの文人や温泉の権威をうならせた温泉が、心身の病や疲れを優しく包み込んでくれるでしょう。

久住高原

阿蘇くじゅう国立公園の一角に位置し、広大な緑のパノラマが眼前に広がる久住高原。放牧や野焼きによって保たれた草原には、貴重な植物が多く生息しています。また、自然の雄大さ美しさに感銘を受けた多くの文人墨客が詩を詠み、高原を中心に１７の歌碑が建てられています。

イベント情報 Event Information

たけた竹灯籠「竹楽」

●とき　11月21日（金）～23日（日）

里山保全の取り組みのひとつとして、地元住民やボランティア、観光客が一緒に作り上げた「竹楽」。城下町竹田の一円を幻想的に彩る２万本もの竹灯籠が有限の世界へと誘います。

くらし カレンダー

健　診

※場所：一の宮保健センター（☎ 22-5088）
※対象者には個別に通知しています。

- ●１１月１１日㈫　４ヵ月児健診
- ●１１月１１日㈫　もうすぐ１歳健診
- ●１１月１８日㈫　３歳児健診
- ●１１月２５日㈫　１歳６ヵ月児健診
- ●１２月　２日㈫　７～８ヵ月児健診

在宅医

※阿蘇医療センター夜間診療：毎週金曜 19 時～ 21 時

- ●１１月　９日㈰　市原胃腸科外科　☎ 34-1211
- ●１１月１６日㈰　たくもと小児科クリニック　☎ 34-2202
- ●１１月２３日㈰　松見内科クリニック　☎ 22-0260
- ●１１月２４日㈪　脇胃腸科　☎ 32-2500
- ●１１月３０日㈰　さかなしハートクリニック　☎ 24-6262
- ●１２月　７日㈰　一の宮整形外科　☎ 22-3911

子育て

のんびり広場（波野保育園内☎ 24-2800）

- ●１１月１２日㈬　遊具で遊ぼう
- ●１１月１９日㈬　計測日、発表会の準備をしよう
- ●１１月２６日㈬　発表会の準備をしよう
- ●１１月２９日㈯　保育園の発表会に参加しよう

すくすく広場（一の宮子育て支援センター☎ 22-4539）

- ●１１月１１日㈫　消火避難訓練
- ●１１月１４日㈮　わいわい子育て相談会
- ●１１月１８日㈫　体験保育（りんどう保育園）　要予約
- ●１１月２０日㈭　誕生会・計測日
- ●１１月２５日㈫　手作りおもちゃ作り
- ●１１月２７日㈭　絵画教室
- ●１２月　２日㈫　編み物教室
- ●１２月　４日㈭　クリスマスリース作り　要予約
- ●１２月　９日㈫　茶道教室　要予約

ぴよぴよ広場（阿蘇市子育て支援センター☎ 32-3843）

- ●１１月１０日㈪　食改委員による料理教室　要予約
- ●１１月１２日㈬　防災講座・救急法講習会・車両見学
- ●１１月１９日㈬　不用品交換会・お店屋さんごっこ
- ●１１月２０日㈭　もみじ狩り交流（乙姫の家）　要予約
- ●１１月２６日㈬　誕生会･体験試食会、おはなし会「アップル」
- ●１２月　３日㈬　親子触れ合い体操、おやつ試食会
- ●１２月　４日㈭　計測・クリスマス飾り作り
- ●１２月１０日㈬　英語で遊ぼう

イベント

- ●１１月　８日㈯　こども芸術祭（阿蘇体育館）
- ●１１月　９日㈰　阿蘇スポーツ Day（アゼリア 21 ほか）
- ●　　〃　　非常呼集訓練
- ●　　〃　　阿蘇市民チャリティーゴルフ大会
- ●１１月１６日㈰　第 10 回図書館まつり（一の宮体育館）
- ●１１月２２日㈯　全国草原サミットシンポジウム（～ 24 日）
- ●１１月２３日㈰　阿蘇市民スポレクフェア（一の宮運動公園）
- ●１１月２８日㈮　阿蘇火山防災訓練（中岳火口周辺）
- ●１２月　４日㈭　人権フェスティバル（阿蘇体育館）
- ●１２月　７日㈰　第 10 回阿蘇市民地域対抗駅伝大会（市役所スタート・ゴール）

献　血

- ●１１月１１日㈫　JA 阿蘇本所（9:30 ～ 11:15）
  熊本シール工業（13:00 ～ 16:00）
- ●１１月１９日㈬　大阿蘇環境センター未来館（9:30 ～ 11:00）
  問市役所ほけん課　☎ 22-3145

相　談

心配ごと相談

- ●11 月 20 日㈭・12 月 4 日㈭　9:30 ～ 12:00　阿蘇保健福祉センター
  問社会福祉協議会　☎ 32-1127

年金出張相談（国民年金・厚生年金）

- ●11 月 17 日㈪・12 月 1 日㈯　10:00 ～ 15:00 農村環境改善センター
- ●11 月 10 日㈪・28 日㈮　10:00 ～ 15:00 阿蘇市役所
  問熊本東年金事務所　☎ 096-367-2503

こころの相談

- ●11 月 11 日㈫　13:30 ～ 16:00　阿蘇保健所
  問阿蘇保健所　☎ 32-0535

消費生活相談

- ●11 月 19 日㈬・12 月 3 日㈬　10:00 ～ 15:00　内牧支所
  問阿蘇市消費生活センター　☎ 22-3364

もの忘れ相談

- ●随時受け付けています。
  問地域包括支援センター　☎ 32-5122
  問市役所ほけん課　☎ 22-3145

障がい者相談（就業・生活）

- ●11 月 18 日㈫　10:00 ～ 12:00　阿蘇市役所
  問市役所福祉課　☎ 22-3167

登記相談（売買・贈与・相続等）　要予約

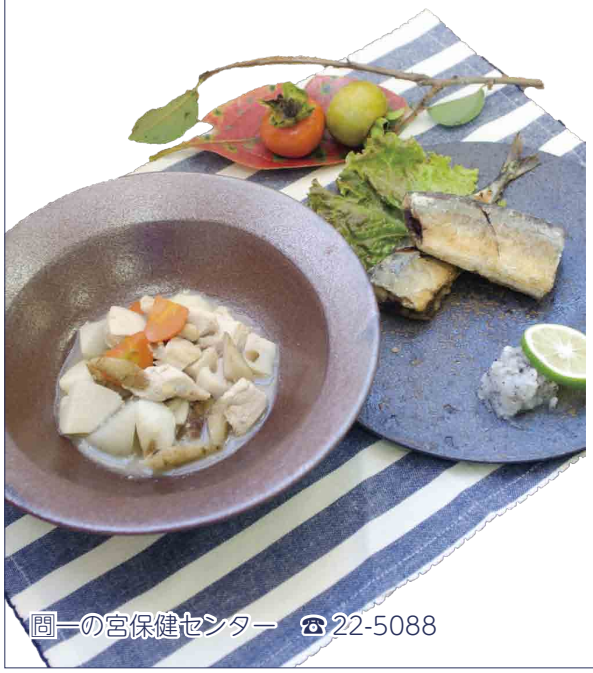
- ●12 月 18 日㈭　10:30 ～ 15:00　阿蘇市役所
  問熊本地方法務局阿蘇大津支局 ☎ 096-293-2272

地産地消 Cooking!

食生活改善推進員協議会

季節の味を楽しめる
根菜の煮物とさんまのソテー

ダイコンがおいしくなる季節がやってきます。
気温の低い阿蘇では、より甘くみずみずしいダイコンを楽しむことができます。



問一の宮保健センター　☎22-5088

材　料（４人分）

［根菜の煮物］
●**鶏胸肉** 200グラム　●**レンコン** 100グラム　●**ゴボウ** 100グラム
●**ニンジン** 100グラム　●**ダイコン** 100グラム
●**昆布といりこのだし汁** ２カップ
●**味噌** 大さじ２　●**砂糖** 大さじ４　●**酒** 大さじ２　］A

［根サンマのソテー］
●**さんま（生）** ２尾　●**塩** 少々　●**酒** 小さじ１
●**片栗粉** 大さじ１　●**油** 大さじ２　●**レタス** 30グラム
●**ダイコン** 200グラム　●**一味唐辛子** 少々　●**カボス** 輪切り４枚

作り方

［根菜の煮物］
❶根菜は小さめの乱切りにする。鶏肉を小さめに切る。
❷鍋にだしを入れ、野菜と鶏肉を入れて煮る。
❸Aを少しのだし汁に入れて溶かし、野菜が煮えたら鍋に加えよく混ぜる。
❹５分ほど煮て、１０分くらい置いて器に盛る。

［サンマのソテー］
❶さんまは頭を取り、二つに切りはらわたをとる。水気をとり、塩、酒をなじませ１０分ほどおく。
❷さんまに片栗粉をまぶし、余分な粉を落とす。
❸フライパンに油をしいて熱し、両面に焦げ目がつくまで焼く。ふたをして蒸し焼きにする。ダイコンをおろし水気をしぼる。
❹皿にレタスをしき、❸をのせ、ダイコンおろし、一味、カボスをのせる。

さわやかフレッシュマン

FRESH MAN

山部 雄作（ゆうさく） さん（29歳）　住所:宮地
有限会社ヤマベ印刷 勤務

〔趣味〕 ビリヤード・音楽
〔特技〕 時間外労働
〔好きな言葉〕
おもしろきこともなき世をおもしろく
〔好きな女性のタイプ〕
明るくてよく笑う人
〔阿蘇の好きなところ〕
子どもたちが元気なところ

Q．仕事の内容
広告・Tシャツなどのデザイン
Q．仕事で、日頃から心がけていること
感性の更新

FRESH MAN

発行／阿蘇市役所　熊本県阿蘇市一の宮町宮地504番地1
TEL0967-22-3111㈹　FAX0967-22-4577
編集／総務課秘書広報係
印刷／有限会社イケダ印刷　熊本県阿蘇市内牧531番地6

阿蘇市ホームページ　http://www.aso.kumamoto.jp/
阿蘇市 Facebook ページ　http://facebook.com/asocity